

NEXPOINT

viewsetConfigure 設定操作ガイド

2017年12月発行

目次

はじめに	3
動作対応.....	3
導入準備.....	3
基本情報設定	4
1. General parameter.....	4
サーバー登録	5
1. Server information.....	5
2. serverSetting.....	6
ページ登録.....	7
1. Page information.....	7
2. 共通設定.....	8
3. Page display method(Dynamic) 設定.....	9
4. Page display method(Matrix) 設定	10
5. Page display method(Layout) 設定.....	11
viewset ファイル操作	12
1. viewset 読込・保存.....	12
2. アップロード準備.....	13
3. fileUpload.....	14

はじめに

viewsetConfigure は、nexViewer3 シリーズのビューワーで使用する viewset (サーバー、カメラ登録の情報) を生成するツールです。

動作対応

viewsetConfigure は、Windows10 での動作保証をしております。

Windows10 以前の Windows もご利用になることはできますが、動作しない可能性もあります。ウイルス対策ソフトウェア、ネットワークセキュリティソフトウェアの動作によっては動作しない場合があります。

導入準備

生成した viewset は、NEXCAM のサーバー*1 に格納し、QR コードを読み込むことで、各デバイス (iOS、android) に viewset を配布することが可能です。

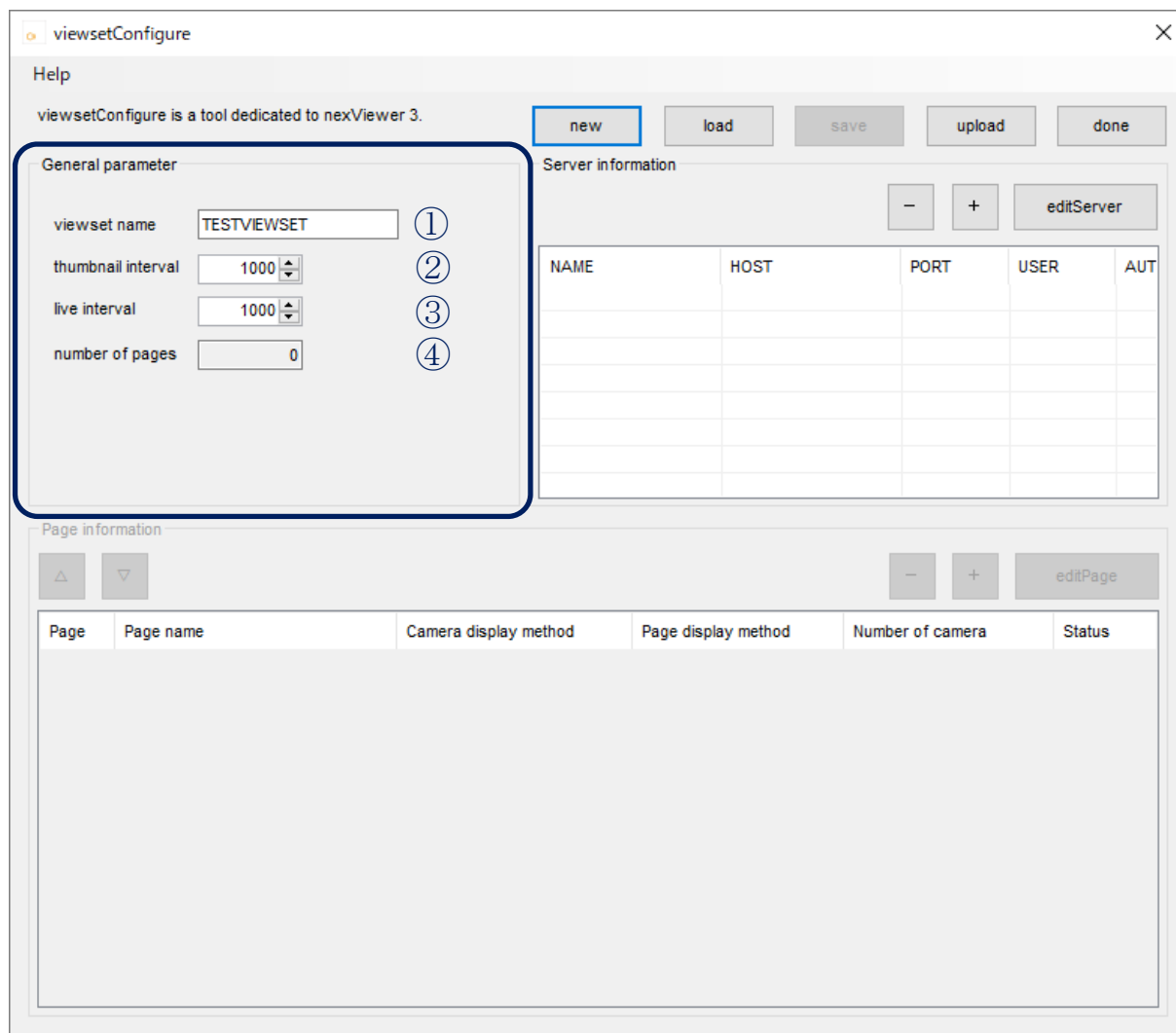
windows は、viewset (json ファイル) を配布します。

*1 NEXCAM のサーバーは、バージョン 1.9.3.3 以上で対応します。

基本情報設定

1. General parameter

viewset の基本情報を設定します。



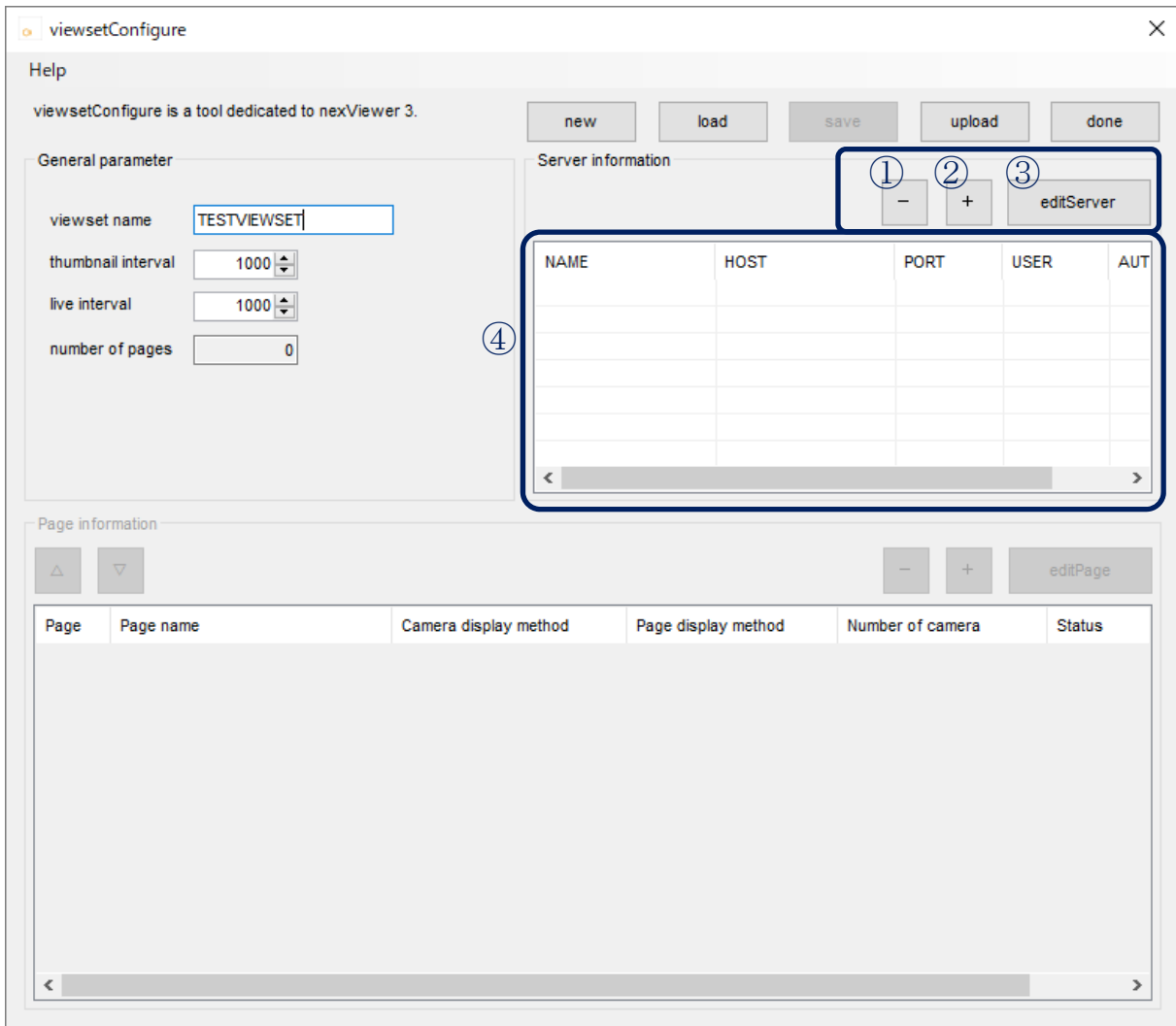
① viewset name	viewset の名称を設定します。nexViewer3 の viewset 一覧に表示され、取込み後の名称変更も可能です。日本語の設定も可能です。
② thumbnail interval	サムネイルの表示間隔(ms)*1を設定します。
③ live interval	ライブの表示間隔(ms)*1を設定します。
④ number of pages	ページ数が表示されます。

*1 デバイスとサーバー間の回線状況が悪い時は、表示間隔を長くしてください。

サーバー登録

1. Server information

viewset 内で使用するサーバーを登録します。



① -	リストで選択されたサーバー情報を削除します。
② +	新たにサーバーを追加します。
③ editServer	登録済みのサーバーを編集します。
④ サーバーリスト	登録済みのサーバーリストを表示します。 ※サーバーの順番は関係ありません。

2. serverSetting

NEXCAM サーバーへのアクセス情報を設定します。

Server information の[+]ボタンをクリックすると、下記の画面が表示されます。

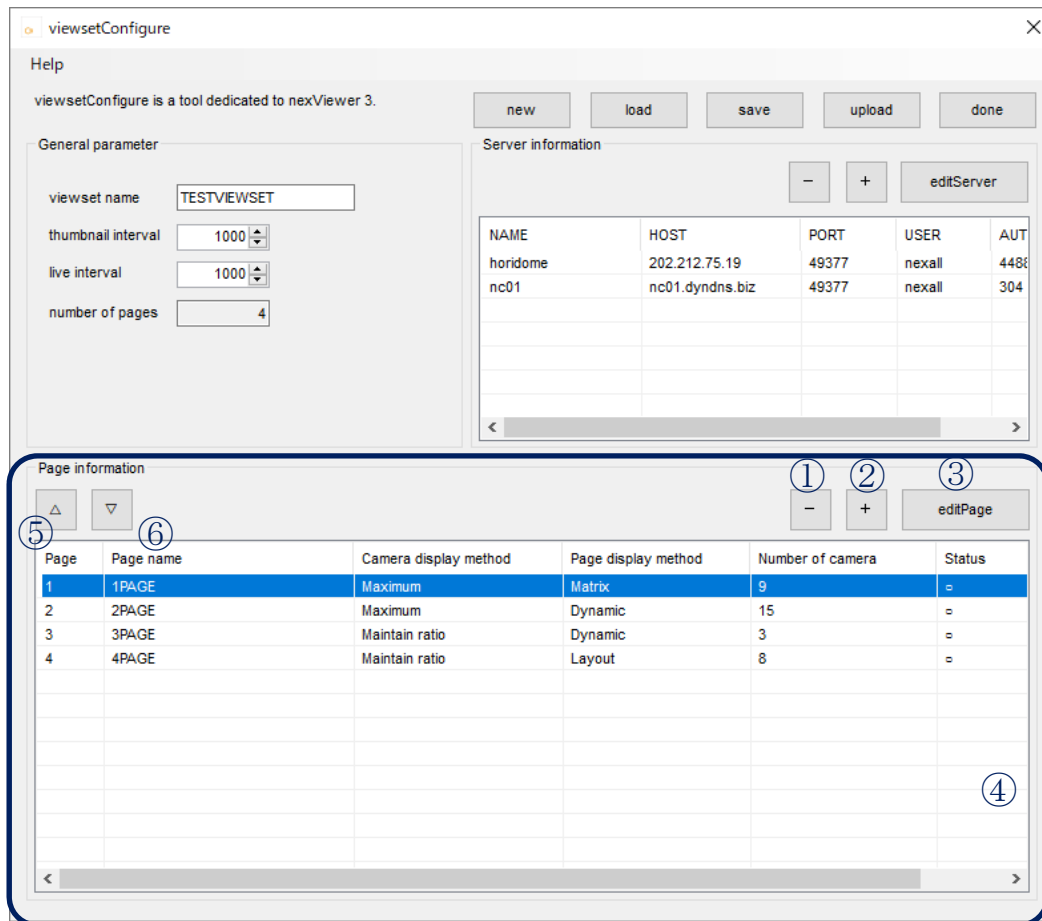
① nexcname	任意のサーバー名称を設定します。
② hostname	NEXCAM サーバーのホスト名を設定します。
③ viewer port number	Viewer アプリ用のポート番号を設定します。 ※デフォルトのポート番号は、49377 です。
④ web port number	webSystem 用のポート番号を設定します。 ※デフォルトのポート番号は、49380 です。
⑤ username	NEXCAM サーバーにアクセスするユーザー名を設定します。
⑥ password	NEXCAM サーバーにアクセスするパスワードを設定します。
⑦ author	端末認証後に ID が表示されます。
⑧ connect	①～⑥の項目を設定した後、[connect]ボタンをクリックし、端末認証を行います。AUTHOR の ID が表示されると正常登録です。

※追加、編集ともに同一画面での作業となります。

ページ登録

1. Page information

viewset 内で表示するページを登録します。

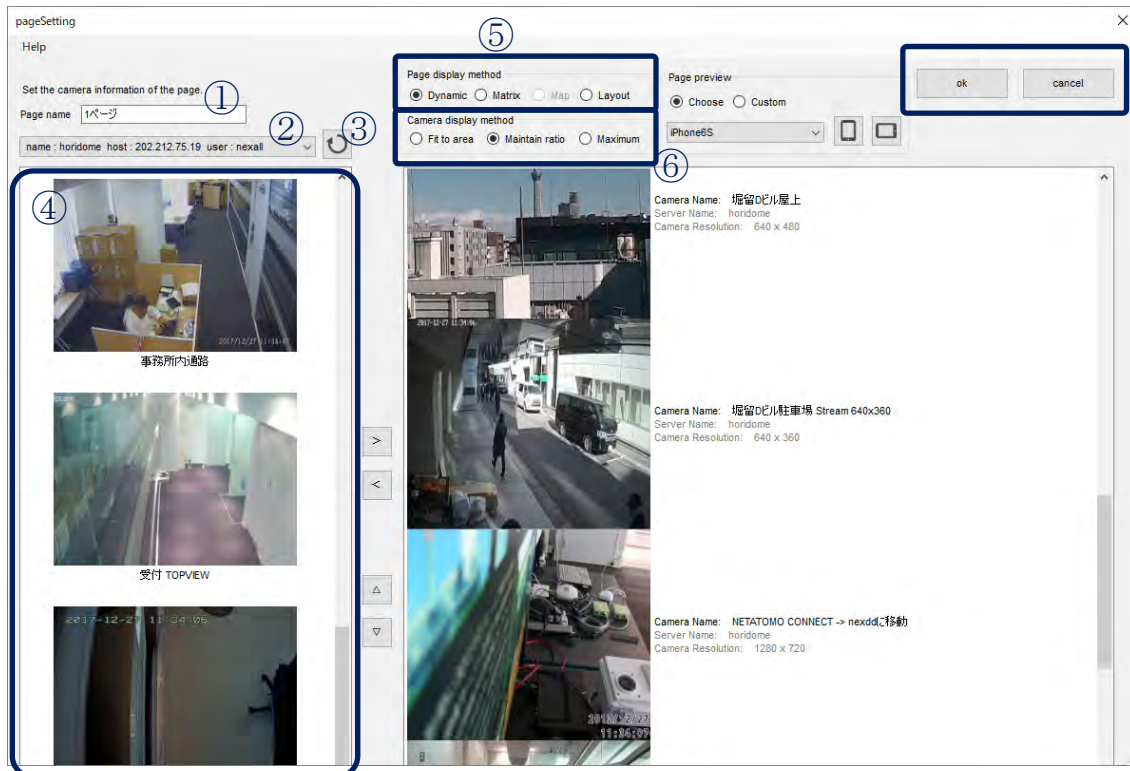


① -	不要なページをリストから選択し、[-]ボタンをクリックするとページを削除します。
② +	[+]ボタンをクリックすると新規にページを作成します。
③ editPage	編集したいページをリストから選択し、[editPage]ボタンをクリックするとページを編集できます。
④ ページリスト	登録済みのページ一覧を表示します。
⑤ 上位に順位変更	選択ページの順位を上位に変更します。 ページリストよりページを選択し、[△]ボタンをクリックすることで、ページ順を上位に変更できます。
⑥ 下位に順位変更	選択ページの順位を下位に変更します。 ページリストよりページを選択し、[▽]ボタンをクリックすることで、ページ順を下位に変更できます。

2. 共通設定

表示するカメラをページごとに登録します。ページ設定は、Page information の[+]、またはページリスト選択後、[editPage]ボタンをクリックすると下記の画面が表示されます。

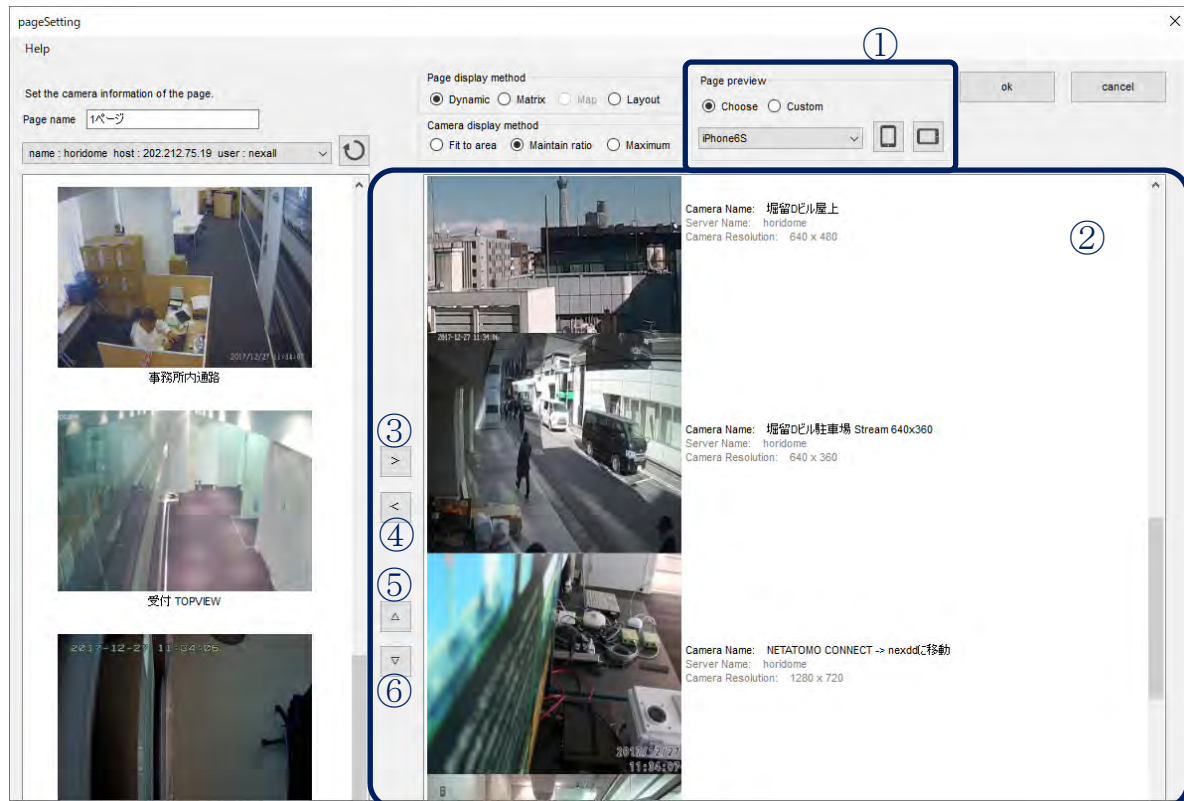
登録したページは、nexViewer3 内で切り替えて表示することが可能です。



① Page name	任意のページ名称を設定します。
② サーバー選択	複数サーバーを登録している場合、サーバーを切り替えることで、目的のカメラを選択可能です。
③ カメラ再表示	画面表示タイミングでカメラ画像が表示されなかった場合、このボタンをクリックすることでカメラ画像を再読み込みします。
④ カメラ一覧	選択しているサーバーに登録されたカメラ画像を表示します。
⑤ Page display method	ページの表示方法を設定します。 Dynamic: 1つの画像が最大になるように枠を決めて表示 Matrix: 縦軸、横軸に意味を持たせ閲覧したいカメラを一括表示 Map: 地図上にカメラ表示(将来対応) Layout: 図面などの画像上にカメラ表示(version1.2.0以降対応)
⑥ Camera display method	エリア内の画像表示方法を設定します。 Fit to area: エリア内で最大表示 Maintain ratio: 比率維持表示 Maximum: 比率維持最大表示
⑦ OK	設定内容を保存します。
⑧ cancel	設定内容を破棄します

3. Page display method(Dynamic) 設定

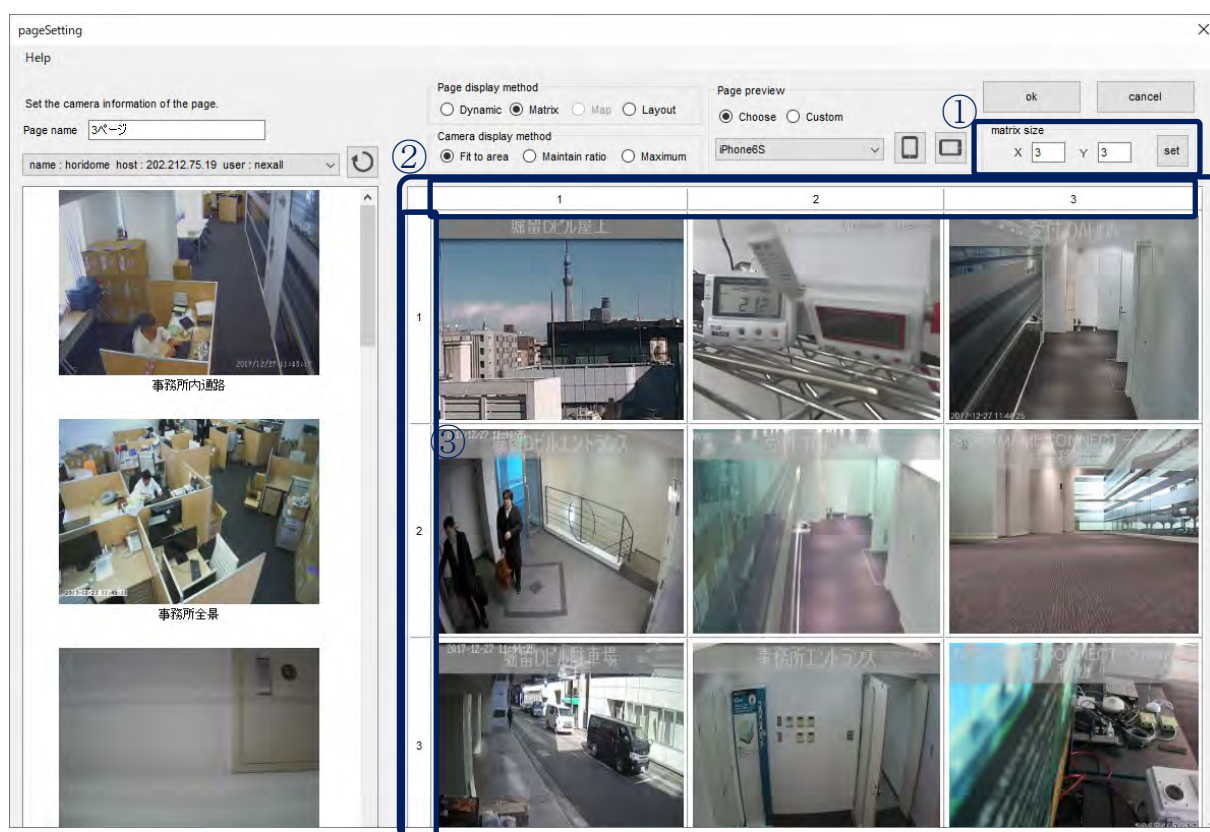
Page display method を Dynamic に設定すると、画面内で最大となるようにカメラのサムネイル表示を行います。nexViewer2 と同様の表示方法です。



① Page preview	選択したカメラがデバイスでどのように表示されるか確認できます。 Choose: サンプルよりデバイスを選択し、縦か横表示を選択 Custom: サンプルにない解像度を指定します。
② 選択カメラ	選択されたカメラ一覧です。
③ カメラ追加	左側のカメラ一覧にて画像を選択し、[>]ボタンをクリックすることで、選択カメラに追加することができます。
④ カメラ削除	選択カメラより画像を選択し、[<]ボタンをクリックすることで、選択カメラを削除することができます。 削除後は、左側のカメラ一覧より、再度カメラ追加することができます。
⑤ 上位に順位変更	選択カメラの順位を上位に変更します。 選択カメラより画像を選択し、[△]ボタンをクリックすることで、カメラ順位を上位に変更できます。
⑥ 下位に順位変更	選択カメラの順位を下位に変更します。 選択カメラより画像を選択し、[▽]ボタンをクリックすることで、カメラ順位を下位に変更できます。

4. Page display method(Matrix) 設定

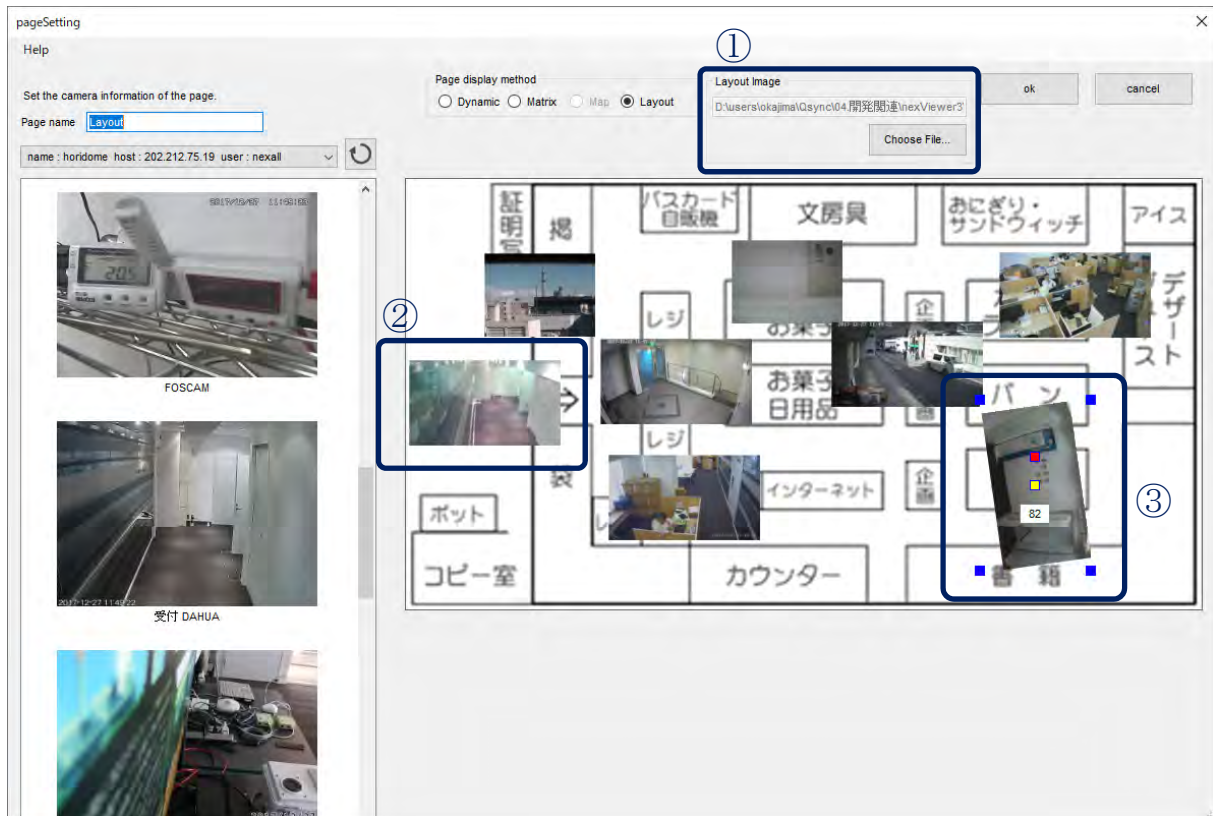
Page display method を Matrix に設定すると、縦軸と横軸の数を指定し、カメラの配置を確定して表示します。



<p>① matrix size</p>	<p>マトリクスのサイズを設定します。 例えば、飲食店などで、縦軸に場所(入口、レジ、バックヤード、店内)、横軸に店舗(A店、B店、C店、D店)を設定し、それぞれのセルに対象のカメラを選択すれば、確認したい時間帯の店内の様子や、バックヤードの様子が同時に閲覧できます。</p>
<p>② カメラ配置</p>	<p>マトリクス上にカメラを配置します。 左側のカメラ一覧より、カメラをドラッグ&ドロップすることでセルにカメラを設定できます。</p>
<p>③ 見出し</p>	<p>縦軸と横軸の見出し部分は、ダブルクリックすることで、任意の名称に変更できます。</p>

5. Page display method(Layout) 設定

Page display method を Layout に設定すると、任意のイメージ上にカメラを配置できます。

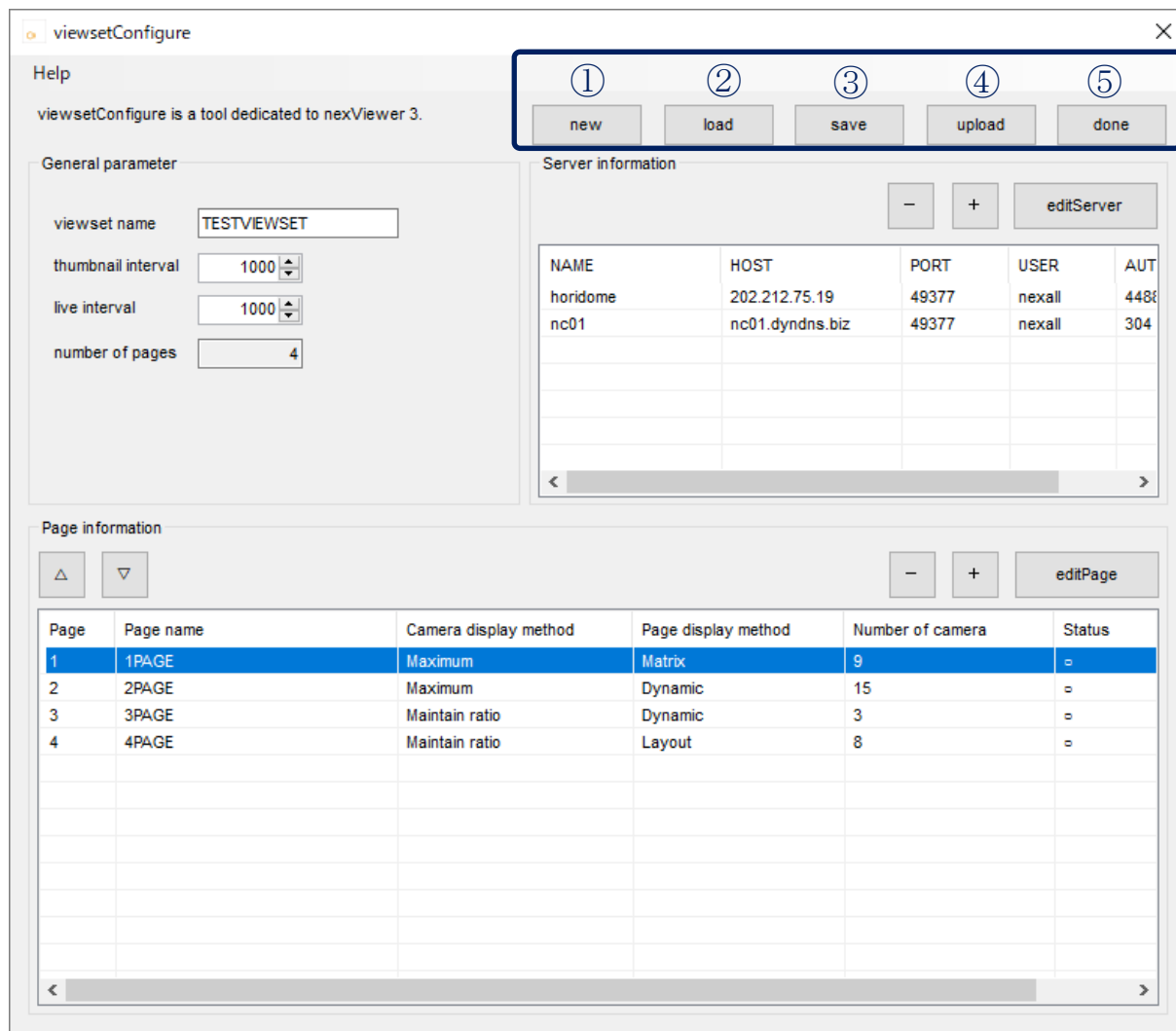


① Layout image	<p>図面などの画像ファイルを設定します。 ファイルは、JPEG、PNG、GIF から選択できます。</p>
② カメラ配置	<p>レイアウトイメージ上にカメラを配置します。 左側のカメラ一覧より、カメラをドラッグ & ドロップすることでセルにカメラを設定できます。 位置を変更する場合は、配置されたカメラを選択し、マウスで移動します。なお、カメラは、設定されたイメージ外に配置できません。イメージの周りにカメラを配置したいときは、あらかじめ余白を大きくしてください。 カメラをダブルクリックすると選択が解除されます。</p>
③ カメラ変形	<p>カメラの変形は、選択時にカメラの周りに表示されるマークで行います。 四隅の青色の四角: 表示サイズの拡大/縮小ができます 中央の黄色い四角: 中心位置なので操作できません 赤色の四角: カメラを回転できます。テキストエリアに右回りの角度(0~360)を設定しても回転できます。</p>

viewset ファイル操作

1. viewset 読込・保存

viewset の読込方法と保存方法を説明します。



① new	作成中の viewset を破棄します。 アプリケーションを起動したときの状態になります。
② load	viewset の選択ダイアログが表示されます。 目的の viewset を選択すると、読込みが行われ、サーバー、ページ情報が設定されます。
③ save	viewset の保存ダイアログが表示されます。 ファイル名を指定し、保存します。
④ upload	viewset を NEXCAM サーバーにアップロードします。 ※NEXCAM サーバーは、バージョン 1.9.3.3 以上必須
⑤ done	アプリケーションを終了します。

2. アップロード準備

viewset をアップロードするサーバーにアクセス権限を追加します。

この権限は、viewset の配布にのみ使用するため、カメラの参照設定などは不要です。

新規権限追加をクリックして、権限を追加します。

権限名称	viewset 権限の名称を入力してください。(最大20文字まで)
管理者権限	<input type="checkbox"/> 管理者機能を有効にする。
カメラ操作	<input type="checkbox"/> カメラ操作を有効にする。
ダウンロード	<input type="checkbox"/> ダウンロードを有効にする。
転送権限	<input type="checkbox"/> 転送権限を有効にする。
備考	参照カメラなどは指定しない。 備考を入力してください。(最大128文字まで)

viewset をアップロードするサーバーにユーザーを追加します。

viewset をアップロードする際にここで設定したアカウント情報が必要となります。

また、パスワードは、viewset のダウンロード時に入力する必要があり、このパスワードが漏れてしまうと誰でも閲覧できてしまうので、厳重に管理してください。

新規ユーザー追加をクリックして、ユーザーを追加します。

ユーザー名	viewset ユーザー名を登録してください。(最大20文字まで)
パスワード	●●●●●●●● パスワードを入力してください。(最大20文字まで)
パスワード(確認用)	●●●●●●●● パスワード確認用。
権限	viewset
備考	viewset配布ユーザー 備考を入力してください。(最大128文字まで)

3. fileUpload

viewset を NEXCAM サーバーにアップロードします。
viewset がローカル環境に保存されている必要があります。

① hostname	アップロードする NEXCAM のサーバーを設定します。
② port number	webSystem のポートを設定します。
③ Choose File...	ファイル選択ダイアログから viewset ファイルを選択します。
④ username	webSystem で登録したアカウントのユーザー名を設定します。
⑤ password	webSystem で登録したアカウントのパスワードを設定します。
⑥ expiration date	アップロードする viewset の有効期限を設定します。 有効期限の過ぎた viewset は、登録できません。
⑦ upload	viewset のアップロードを実施します。
⑧ cancel	アップロードを中止し画面を閉じます。



アップロードが成功すると QR コードが生成されます。
QR コードは、ファイルとして保存し配布するところが可能です。
android、iOS は、この QR コードをカメラで読み込み、パスワードを入力することで、デバイス内に viewset を取り込むことが可能です。
windows は、viewset の json ファイルを直接読み込むことで、登録できます。